九品仏自治会だより

http://setagaya-chousouren.org/　トップ→町会・自治会一覧

発行者　九品仏自治会
会長　横山　昭夫
奥沢 8-7-4 (3701-7558)
発行日　2012.4.24.　VOL.157

大震災が起きた時

募 集

避難所の開設や運営に参加できる方

大震災が発生し、倒壊や火災で住む家が無くなったり、家に住めなくなった時、最寄りの区立小学校や中学校が、避難生活を送る場になり。また、情報を得るための重要な拠点にもなります。
平日休日、昼夜を問わずの発災時、**学校を避難所として開設し運営する中心は、地元の私たちです。**
もちろん、自身の安全や家族の安全を図った後の参加です。

現在、自治会、商店会、地元の有志が集まって九品仏小学校避難所開設運営準備委員会を設け、「どんな時に、どんなふうに、避難所を開設し、運営するか」九品仏小学校避難所開設運営指針を作っています。第２回運営小委員会に出席した方の寄稿文を裏面に載せてあります。
先ずはどれだけの方が避難所の開設や運営に携わって頂けるか見当を付けたいと考えています。
参加者の負担を極力減らすため、出来るだけ大勢の参加を望みます。

参加しても良いとお考えの方は地域の担当理事や協力員にお声をかけてください。
近所の見周りくらいならできると云う方もお知らせください。
《神戸市真野地区でも震災２日目には自主的なパトロールが始まりました》
人が少しずつでも手を繋げば大きな力になります。

担当者は別紙ピンクの用紙に記載しています

九品仏自治会　会長　横山昭夫

＊２１日(土)に開かれた定時総会については、総会報告号でご報告致します。

カレンダー

4 月
24(火)　回覧セット
24(火)　組織部会
27(金)　玉川地域町会総連合会
27(金)　いきいき九品仏の会

5 月
1(火)　定例打合せ会
8(火)　ふれあい会
8(火)　定例理事会
9(水)　九品仏地区ゴミ減量リサイクル推進委員会総会
12(土)　玉川地域少年野球大会開会式
16(水)　九品仏地区社協総会
22(火)　回覧セット
22(火)　防災部会
30(水)　ゴミゼロデー

自治会費納入のお願い

新年度を迎え、自治会費の納入をお願いします。(５月～７月)
お当番が集金しますが、集金と同時に、**75 歳以上の方の把握**を行います。(敬老祝い配布・災害対策の基礎データとして使用いたします)

今年75才になるのは
昭和12 年生まれの方です

同居ご家族に該当者がおいでの場合は、お当番を通じてお知らせください。また転居、ご逝去などのお知らせもお寄せください。

５月は赤十字運動月間です

日赤協力員またはお当番が伺いますので寄付にご協力お願い申し上げます。
寄付・寄付金額はご自由です

５月のふれあい会
「おでかけランチ」

浅草雷門「三定(さんさだ)」(天ぷら)
お食事と浅草散策を楽しみませんか？

集合時間　５月８日(火)午後 12 時
場所　九品仏地区会館前

参 加 費　2,000 円
申込締切　５月５日（土）
申込み先　3701－7877(氷見)

回覧															

裏面があります　九品仏避難所運営小委員会に参加して　知ってお得な防災あれこれ５

九品仏避難所運営小委員会に参加して

３月２８日（水）九品仏小学校にて自治会・商店会と有志が集まり避難所開設する時にどんな段取りが必要かを話し合いました。

＊安全を確認してから南門を開ける。

＊体育館の安全確認し、準備ができたら受付を始める。

など、色々話し合いをしました。

もし避難が必要になったら

（軍手・ヘルメット・懐中電灯・ペットボトル（防災倉庫の水は粉ミルク用です）
靴袋（建物の中は一部土足厳禁）など必要なもの、使えるものを持参して、
近所同士でできるだけまとまって避難すること。）

を、みなさんにお伝えしたいと思います。

また、災害時自宅に居るとは限りません。

多くの方に災害の備えについて知っていて欲しいと思います。

「近所の声がけできる」「近隣のパトロールならできる」「学校に駆けつけることができる」など、「何が出来るかわからないけれどスタッフが何をするのか知りたい」でもけっこうです。

皆様の『こんな事出来ます』を聞きたいです。　　６丁目　森　伸子

NEW 知ってお得な防災あれこれ　ー災害時に生きのびるためにー５

前回は主に収納家具自体の移動転倒・収納物とびだし防止策を説明しましたが、
今回は落下飛来物の対策と重量家具・器具への対策です。

3 落下・飛来物への対策

第2回に照明器具への注意をお話しましたが、一般に棚や台の上に置いて使う家具や器具類は、「軽い花瓶とか置物だけでなく、かなり重量のあるテレビとかデスク型パソコンまで、大きな揺れで飛んで来た。」という話はきかれた事があると思います。

この対策として利用できるのが**「粘着性マット」**です。 博物館とか寺院でも美術品や文化財を護るために使われていますが、これは柔軟性があり、震度**7**というような**強い力には剥がれ難く、静かに剥がせば楽に剥がれて**跡が残りにくいという優れモノです。 阪神淡路震災以来、色々なメーカーが発売し、現在は家庭用品を扱うお店では普通に売っていて、値段も安くなっています。 ただ、**使うものの大きさや重さによって、マットのサイズや厚みを合わせなければ十分な効果は期待できません。**
更に、別の補助対策が必要な場合もありますので、ホームセンターなど**知識のある人がいるお店で相談**することをお勧めします。

4 重量器具・家具への対策

重量器具と家具の代表は、どのお宅にも在る**冷蔵庫**。それと、どのお宅にも在るという訳ではありませんが**ピアノ**です。

●**冷蔵庫**は中味がなくても 50～100 kgありますが、対策は**「転倒防止ベルト」**（各メーカー・一般のホームセンターで販売）を利用する方法が一般的なようです。中身の飛び出しについては普段の使い勝手との兼ね合いもあり、特に対策はないようです

●**ピアノ**については**電子式でも** 60～100 kg、**竪型で** 200～250 kg、**グランドピアノ**は 250～400 kgあります。重量があるだけに、これが動き出したら**非常に危険**です。 地震が来たら**すぐ離れ、近づかない事**が**第一の対策**です。 実際、過去にも被害が出たため、現在では色々な**対策**（移動用のキャスターに**専用のインシュレーターを履かせ**て移動を防止、**そり状の器具をとりつけ**転倒を防止、等）が考えられていますが、万全のものは無いようです。

※特に、しろうとでは対策が難しいので、メーカー、販売店等、専門知識のある人に相談して対策をして下さい。

次回は初期消火の家庭用の消火器具類のご紹介をする予定です。（伊藤）